

2024. 7. 7

北九州市教職員組合にゆうす



第1期教研集会、開催される！no.2

今、朝鮮学校がおもしろい！～知ってほしい、ウリハッキョの過去・現在・未来を 感じてほしい、ウリハッキョの想いを～

NO. 7からのつづきです。



現在朝鮮学校は、「高校無償化除外」「幼保無償化除外」「学生支援緊急給付金除外」など多くの差別的な政策を受け、さらに新市長に変わり、少なかった「補助金」も削減されてしまい、学校運営がとても厳しい状況にあります。朝鮮学校には「給食」の制度もありません。子どもたちは毎日、お弁当を持参しています。2年前から月に2回だけ、支える会のみなさんによる「給食」の提供が行われています。月に2回の「給食の日」を子どもたちはとても楽しみにしています。

「子どもの権利条約」や「日本国憲法の基本的人権」は、朝鮮学校の子どもたちを守れているのでしょうか？日本政府は、この「朝鮮学校の問題」に対して、国連より9回も「是正勧告」を受けています。李先生は最後に「分断の無い温もりのある社会を共に創りましょう」と語られました。参加者のみなさんから賛同の温かい拍手がおくられ全体会を終了しました。参加者からの感想です。



- ・朝鮮学校について知らなかったことが知れた。正しい知識を知ることが大切だと思った。
- ・あまり朝鮮学校にくわしくないの、無知であることは罪だと感じた。「同じ子ども」「同じく日本に住んでいる」「同じ人間」と考えたときに、差別や偏見を受けている現実に出なかつた。メディアに「朝鮮は…」と言われているかたよった情報に朝鮮学校の先生方、子どもたちが被害を受けていることは許せない。だからこそ子どもたちに伝えていくことが私たちの仕事だと感じました。朝鮮学校のことを知り、つながりを持ち、あたたかい社会をつくっていきたくと思いました。
- ・恥ずかしながら、私も朝鮮学校のことを知りませんでした。朝鮮学校を運営するために様々な努力をしていることが分かりました。そして、学校を卒業した後、社会に出て差別されることがあるのは本当に問題だと感じる。差別意識のある社会を作ってはいけないと思う。
- ・朝鮮学校のできた背景（歴史）、ウリハッキョの大切にしている思い「民族の言葉、魂」を大切にしていること、高校無償化、幼保無償化除外、今の日本の教育制度の朝鮮学校を除外しているおかしさ、朝鮮学校の子どもたちが見守られ安心して自分のアイデンティティを持ち将来を築くことができるよう、小さな事から考えていきたくと思います。
- ・あらためて朝鮮学校のことをきちんと学ぶことができました。国連の人権委員会の勧告をきちんと受け止める日本人でありたいと思います。1958年（昭和33年）生まれですが、私が10代の頃、友達からまことしやかに「朝高の連中と関わると大変なことになる。」と言われた記憶があります。知らないことが差別と偏見を生みます。講演の中で、三国（日本・韓国・北朝鮮）それと「在日」の子ども達が「子どもの絵画展」をしていることを聞いて、こういったレベルの交流が子ども
 のときからあるといいなあと思いました。
- ・知らないことばかりで驚きが多かったです。見方・立場が異なれば、受け取り方が全くかわってくると思いました。
- ・ウリハッキョの実状をいろいろと知り、支援していきたくと思いました。



参加者からの感想は、NO. 8へつづきます。

わからないこと・困ったことがあったら… 何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1
E-mail:jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp 北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

